

2026第10回いわて奥州きらめきマラソン特別協賛メニュー一覧

協賛者(スポンサー) 条件:1万円以上の現金または物資による協賛

特別協賛者(10万円以上)は協賛金額1万円につき1kp(きらめきポイント)獲得とし、獲得ポイント内でメニューを選択

※物資協賛の場合は小売り価格(レンタルも含む価格)の80%として計算

○特別協賛メニュー(特別協賛特典)

No.	広告実施	広告メニュー	ポイント単価	選択時の留意点	広告としての考え方・特徴
1	共通	大会ホームページバナー広告掲載 (全者対象)	/	データは協賛者が実行委員会の指定したファイル形式、サイズにて用意しメールにて提出。特別協賛者のホームページなど、任意のアドレスにリンクを貼ることができる。	インターネットを利用する方限定ではあるが、不特定多数の目に触れる。
2	共通	大会名義使用権(各社HP、SNS、CM放送等での協賛内容のPR) (全者対象)	/	「いわて奥州きらめきマラソンに協賛しています」等、大会への協賛・協力について任意の媒体で宣伝することができる。	イメージアップ、宣伝にご活用いただきたい。特別協賛者の希望があれば、実行委員会よりロゴデータを提供する。また、SNSでのハッシュタグは「#いわて奥州きらめきマラソンスポンサー」等として発信いただきたい。
3	ナンバー発送時	10キロの部ナンバーカードへの協賛者名表記(申込順2者まで)	30kp	10キロの部ナンバーカード上部または下部に協賛者名を表記する。	最も多く写真が撮影されるものであり、大会への協賛をPRできる。またナンバーカードは記念として保管するランナーも多いほか、ランナーがSNSにアップする可能性もある。
4	ナンバー発送時	1.7キロの部ナンバーカードへの協賛者名表記(申込順2者まで)	30kp	1.7キロの部ナンバーカード上部または下部に協賛者名を表記する。	最も多く写真が撮影されるものであり、大会への協賛をPRできる。またナンバーカードは記念として保管するランナーも多いほか、ランナーがSNSにアップする可能性もある。
5	ナンバー発送時	ナンバーカード発送時の封入用封筒裏面へ広告掲載(申込順4者まで、角形2号封筒の4分の1サイズ)	20kp	ナンバーカード等は大会1か月前に発送予定。特別協賛申し込み順に4者まで。	全参加ランナーへの広告。開封に先んじてメッセージを届けられ、家族などの目に触れることがある。
6	ナンバー発送時	ナンバーカード発送時のPRチラシ封入(A4で1枚・1点まで)	10kp	大会プログラム発送日までに、エントリー数に応じたチラシ現物を実行委員会が指定場所に納入することが条件。チラシはA4サイズ1枚までとする。	エントーランナーへの広告。チラシは特別協賛者にご用意いただくため、自由にレイアウトでき、ランナーに対象を絞った効果的な広告をすることができる。
7	大会前	交通規制のお知らせテレビCMへの提供者名掲載(申込順5者まで)	CM10回につき10kp	テレビCMに提供者名を表記する。	テレビCMは岩手県内の視聴者が対象となり、多くの方の目に触れる可能性が高い。
8	大会当日	給水所ネーミングライツ(「協賛者名」給水所3ヶ所、申込順3者まで)	30kp	1ヶ所につき1者。ナンバーカード発送時に配付する大会プログラムにも記載する。給水所の場所については実行委員会が決定する。	ランナーのみならず応援者やボランティアスタッフへも協賛をPRできる。プログラムにも給水所の名称として表示される。
9	大会当日	表彰式典会場バックボードに協賛者名掲示(申込順4者まで)	25kp	フォトセッションボードに協賛者名を掲示する。協賛者申込状況により掲示スペースが変動する。	式典会場の背景に協賛者名を掲示する。式典の様子は、多くのメディアに取り上げられ、記録写真として残る。
10	大会当日	オリジナルステッカーへの協賛者名表記 大会会場内の配布場所に協賛者名掲示	20kp	オリジナルステッカーに協賛者名を表記し、参加ランナー全員へ配布する。また、大会会場内の配布場所に協賛者名を掲示する。設置場所及び配布方法については、実行委員会が決定する。	ステッカーは記念として保管するランナーが多く、ランナーがSNSにアップする可能性もある。すべてのランナーが通過する導線上に配布場所を設置する。
11	大会当日	大会オリジナル団扇への協賛者名表記(申込順3者まで)	20kp	オリジナル団扇に協賛者名を表記し、参加ランナーのほか大会会場来場者へ配布する。配布方法については、実行委員会が決定する。	参加ランナーのほか、各所でたくさんの人の目に触れるとともに、応援グッズとして使用した後には、自宅に持って帰ってもらえるなど、大きな宣伝効果が期待できる。
12	大会当日	完走証への協賛者名表記(申込順3者まで)	15kp	完走したランナーへ発行する完走証へ、協賛者名を表記する。(web完走証も有効)	完走したランナーがwebで受け取る完走証に協賛者名を掲載することでランナーに大会協賛をPRできる。完走証は印刷、郵送サービスも行う。
13	大会当日	大会シャトルバスへの協賛者名掲示	5台につき15kp	ランナー・応援者を送迎するシャトルバス車体に持ち込みバナー(マグネットシート)を掲示する。	公共交通機関を使うランナーや応援者が利用するバスの車体に協賛者名を掲示する。ランナー以外にも広告できる。
14	大会当日	大会関係車両への協賛者名掲示	5台につき15kp	広報車、先導車等の大会関係車両に持ち込みバナー(マグネットシート)を掲示する。	ランナーのみならず沿道の応援者・市民へも協賛をPRできる。
15	大会当日	スポンサーブース(特別協賛企業出展ブース)の設置	15kp	テント村内、出店1コマ相当。この1コマは出店料(使用料)は頂かない。出店するコマの場所を選択できる。	物品の販売やPR活動などを行うことができる。
16	大会当日	メイン会場案内看板に協賛者名掲示(申込順2者まで)	10kp	設置場所及び広告枠(文字サイズ)については、実行委員会が決定し設置する。	メイン会場に設置される会場案内図の看板は、多くのランナー・応援者・大会関係者の目に止まる。
17	大会当日	フィニッシュゲートへの協賛者名掲示(申込順10者まで)	10kp	設置位置及び広告枠(文字サイズ)については、実行委員会が決定する。多くの特別協賛者にお選びいただけるよう、ポイント単価を低く設定している。	ランナー・応援者にゴール付近で大会への協賛をPRできる。
18	大会当日	協賛者名横断幕(スタート・フィニッシュ付近)掲示	10kp	スタート・ゴール付近に1者2枚の企業名横断幕を掲示する。Kpに乗じて追加可能。	ランナー・応援者・大会関係者にスタート・ゴール付近で大会への協賛をPRできる。
19	大会当日	協賛ランナーを参加料無料でエントリー	1エントリーにつき5kp	協賛企業の社員の福利厚生の一助としてご利用いただける。通常のエントリー選手と同じ扱いとなる。	福利厚生、大会の盛り上げ、健康増進など広告媒体としては使い方次第。定員に達した場合でもエントリーさせることができる。
20	大会当日	持ち込みののぼり旗設置(上限30本)	1本につき1kp	メイン会場内及びゴール付近(100m以内)に持ち込みののぼり旗を設置する。設置場所については、実行委員会が決定する。	メイン会場付近に設置することで、多くのランナー・応援者・大会関係者の目に止まる。

○協賛の特典

すべての協賛者に事業所等掲出用のスポンサーステッカーとのぼり旗1枚をお渡しする